

人と自然が親しむ 心やすらぐまち

# いとだ

町の総合情報誌

2011年(平成23年)

No.611

# 5



## ●特集 道の駅いとだ…2P～3P

- 議会だより……………4P～5P
- まちのわだい……………6P～11P
- フォトコンテストのお知らせ……12P
- 我が町に行く……………13P
- くらしの情報館……………14P～15P



関連記事6ページに掲載



## 「道の駅いとだ」の役割

### ✓ 休憩機能 ちょっとひと休み

近隣に休憩施設が無い中、いつでも快適休憩でき、24時間利用可能なトイレや広々とした駐車場、電話などを利用していただけます。

### ✓ 情報発信機能 この道・まちの情報ステーション

国道201号線は北九州・京築から福岡都市圏への主要道路であり、交通規制の道路情報や気象情報を提供します。また、道の駅周辺の観光スポットや、街の文化、歴史、名物、など、ドライブが楽しくなる情報を提供しています。

### ✓ 地域振興機能 まちに広がる交流の輪

農業生産に恵まれた自然条件を活かした農産物や加工品、特産品の販売をととして、消費者との交流を図るとともに、地場生産物の地産地消の拡大を促します。

# 道の駅いとだ 4月15日にオープンしました



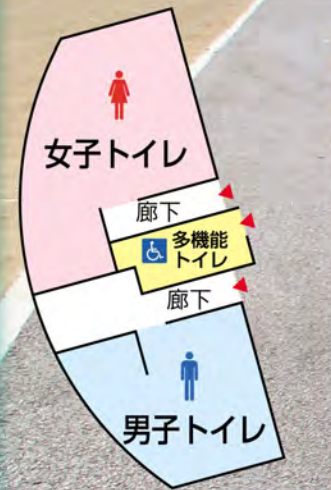
問合せ 道の駅いとだ  
電話 0947-26-2115 FAX 0947-26-2110

糸田町は、豊前と筑前の国境の地として関所が設けられ、旧大宰府官道が通過する古代から知られた地であり、現在も主要国道201号線バイパスが東西に横断する福岡県北東部の交通の要衝としての地域です。周辺道路は冬季の路面凍結区間や、異常気象における通行規制箇所に隣接しており、道路利用者へ情報提供をおこなう場所として適しています。

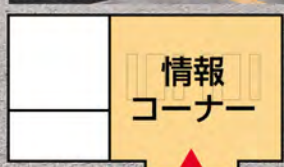
「道の駅いとだ」は、毎日新鮮な農産物、海産物、農産物加工品などが並んだ直売所と、食事が摂れるテナントを有したフードコートとを兼ね備える物産館の施設が併設されています。



## 物産館「おじゅごんち市場 からすお」

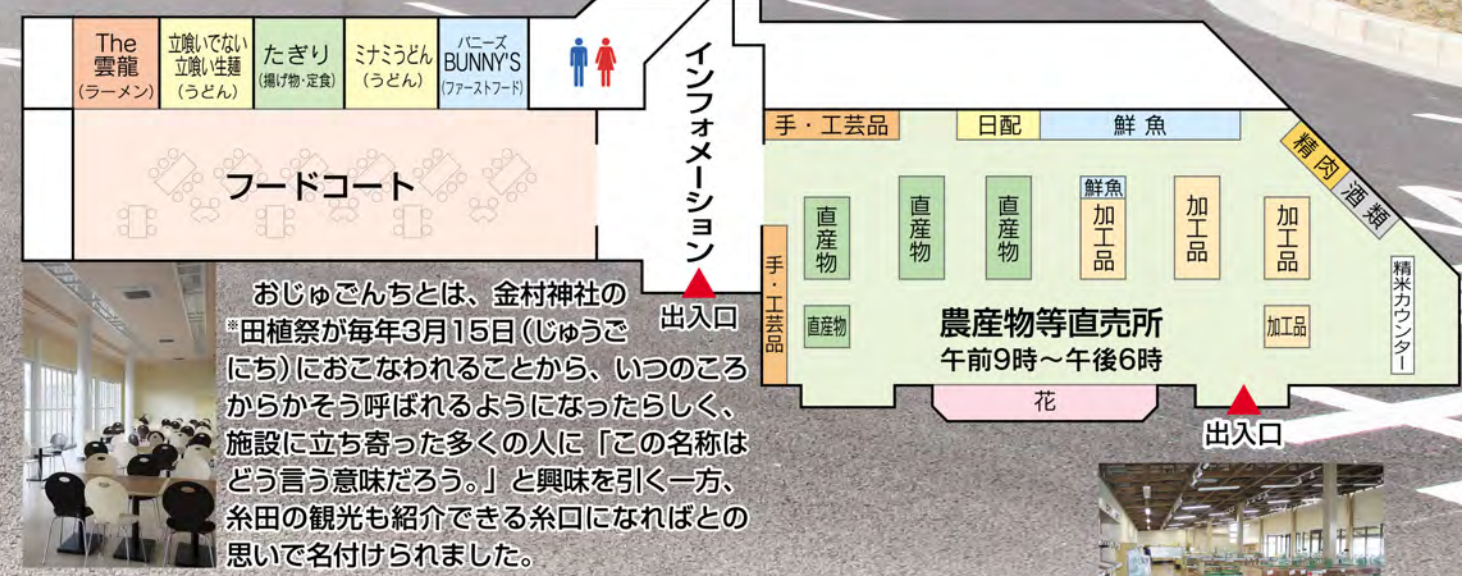


### 情報休憩棟



情報端末：1台  
大型画面：1台  
24時間利用可能

- 道路情報および近隣の「道の駅」情報  
道路情報を情報端末および大型画面で提供
- 観光情報  
駅周辺の観光施設情報を情報端末で提供
- 地域情報  
地域情報を情報端末で提供
- 他の「道の駅」の情報  
情報端末で提供
- その他の情報  
気象情報などを情報端末で提供



おじゅごんちとは、金村神社の\*田植祭が毎年3月15日(じゅうごにち)におこなわれることから、いつのころからかそう呼ばれるようになったらしく、施設に立ち寄った多くの人に「この名称はどう言う意味だろう。」と興味を引く一方、糸田の観光も紹介できる糸口になればとの思いで名付けられました。

### 「からすお」の語源

貝原益軒の記した「続筑前風土記・嘉麻郡庄内河内」の中に、「仁保村より東に越えて、豊前に行く道有り。大道なり。飯塚より豊前田川郡糸田へ二里半余有り。仁保と糸田の間、からす尾嶺あり。これ筑前豊前の境也。仁保より不全境迄二十六町三十四間有り。糸田より香春へゆく。」と記述がありますが、「からすお」の名称の由来は、峠にさしかかった神武天皇一行が、一羽の鳥に導かれ、悪天候の中を無事に峠越えが出来たという伝説にちなんでつけられたそうです。

※「田植祭」は、旧暦の正月15日におこなわれていたらしく、旧暦「太陰暦」は毎年の月日が現在のように同じではないため、明治になって改められました。どうやらこの時期に3月15日になったようで、旧暦の正月が現下の2月下旬から3月中旬に巡ってきていたためと言われてます。ちなみにそのことを示す最も古い確認が取れている書物は享保16年(1731年)のもので、月は一固定ではなくても日にちは15日で固定されていることが記載されており、これがおじゅごんちの語源になったと考えられています。



平成23年第1回定例会が3月10日に招集され、3月18日までの9日間の会期で開催されました。

本定例会では、糸田町光をそそぐ交付金基金の設置等に関する条例をはじめ、合計21議案「別表1」が上程され、慎重審議の結果、原案のとおり可決されました。

また今定例会において

- 糸田町消防委員
井ノ口晴隆(70歳)
糸田町1938番地8
(宮床)

- 松岡 求(73歳)
糸田町997番地4
(南糸田)
・人権擁護委員
佃 忠文(66歳)
糸田町2839番地2
(北区)
長末 和子(53歳)
糸田町1861番地2
(桃山)

が選任されました。
今回審議された請願・陳情の結果は「別表2」のとおりです。

別表1

Table with 2 columns: 議案番号, 付託事件名. Lists 21 items including budget approvals and administrative regulations.

別表2

Table with 2 columns: 請願書内容, 審査結果. Lists 10 items regarding safety, budget, and administrative matters.

産業建設厚生委員長 田中隆之

本定例会において、当委員会に付託されました議案第4号平成22年度糸田町一般会計補正予算第9議案、及び請願・陳情について、審査の経過と結果について報告致します。

議案第5号 平成22年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算については、レセプト審査支払システム改修費負担金が補正の主なものであり必要なものと認め、本案は原案のとおり承認致しました。

議案第6号 平成22年度糸田町立緑ヶ丘病院事業特別会計補正予算については、玄関等改修工事費が主なものであります。空室の利用については、収入対策の一環として人工透析設置等を検討することを要望し、本案は原案のとおり承認致しました。

担金及び保険財政共同安定化事業拠出金が主なものであり必要なものと認め、本案は原案のとおり承認致しました。

議案第11号 平成23年度糸田町後期高齢者医療特別会計予算については、保険料等負担金及び療養給付費負担金が主なものであり必要なものと認め、本案は原案のとおり承認致しました。

議案第12号 平成23年度糸田町立緑ヶ丘病院事業特別会計予算については、経常的な収益的支出の他に酸素濃縮器・ボンベ等リース料及び全自動グリコヘモグロビン測定装置等リース料が主なものであります。収益的支出で光熱費及び燃料費で約2千2百万円計上されているが、将来的に病室ごとにエアコン等が入るようになれば少くとも経費節減につながると思うので検討することを要望し、本案は原案のとおり承認致しました。

議案第13号 平成23年度糸田町上水道事業特別会計予算については、これからも安全でおいしい水の安定供給と、水道料未納者への対策強化を要望し、本案は原案のとおり承認致しました。

総務文教委員長 佐々木 淳

管理は引き続き国が行うことを求める請願については、更に調査・検討する必要があるため継続審査とすることに決定致しました。

平成22年受理番号7 子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情については、更に調査・検討する必要があるため継続審査とすることに決定致しました。

平成22年受理番号9 安全・安心な国民生活実現のため、防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の出入機関の存続を求める陳情については、更に調査・検討する必要があるため継続審査とすることに決定致しました。

平成23年受理番号1 拡大生産者責任(EPR)及びデポジット制度法制化を求める意見書については採択とし意見書関係各大臣に提出することに決定致しました。

本定例会において当委員会に付託されました、議案第1号糸田町光をそそぐ交付金基金の設置等に関する条例については、住民生活に光をそそぐ交付金を財源とした、自殺予防等相談窓口設置事業を平成23・24年度の2年間で実施するとの説明がありました。実施にあたり、自殺予防等については、特にメンタル的相談に気を配り、自宅訪問など心のケアに努めることを要望し、本案は原案のとおり承認致しました。

議案第2号 糸田町町内事務の運営等の状況の公表に関する条例については、地方公務員法及び地方公共団体の一般職の任期付職員採用に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の規定の整備を行うものでありますので必要なものと認め、本案は原案のとおり承認致しました。

議案第3号 糸田町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例については、一般職の職員の給与に関する法律に基づく、人事院規則の一部を改正する人事院規則の施行に伴い、所要の規定の整備を行うものでありますので必要なものと認め、本案は原案のとおり承認致しました。

議案第4号 平成22年度糸田町一般会計補正予算の当委員会関係分については、庁舎電話等通信機器補修工事費及び文化会館トイレ改修工事が補正の主なものであり、特に文化会館のトイレを利用する

住民が多いので、清掃及び維持管理には、十分配慮することを要望し、本案は原案のとおり承認致しました。

議案第7号 平成23年度糸田町一般会計予算の当委員会関係分については、人件費をはじめ、義務的経費の計上が主なものであります。自主財源の乏しい本町の財政事情を勘案し、更に慎重な財政運用を行うことを要望し、本案は原案のとおり承認致しました。

議案第9号 平成23年度糸田町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算については、例年指摘要望するところ、悪質な滞納者には毅然とした態度で臨み、法的処置も視野にいれながら積極的貸付金の回収事務を進められるよう要望し、本案は原案のとおり承認致しました。

議案第10号 平成23年度糸田町学校給食センター事業特別会計予算については、厨房排水処理施設維持管理委託料及び学校給食用材料費が主なものであります。今後とも安全でおいしく、かつ楽しい食の提供を要望し、本案は原案のとおり承認致しました。

糸田町開発促進特別委員長 井手元 正人

当委員会に付託され、継続審査となっており、今後の取組みについて話し合いを致しました。内容については、国道201号線の片側二車線化11件の多数のご意見を頂きました。またそれに伴い優先順位をどのようにするか合わせて協議・検討した結果、出来るだけ効果が得られるような陳情行動をしてはどうかとの意見が多数あり、まず正副委員長に相手方との交渉をお願いし全員で行くときは委員会で協議することに決定致しました。

平成22年8月27日 大和リース(株)工場見学を実施致しました。初めての委員もおられ非常に勉強になりました。

平成22年8月19日 北九州国道事務所に挨拶と国道201号線の渋滞状況及び糸田口停留所の日除け設置のお願いを致しました。

平成22年9月3日 田川県土整備事務所に挨拶と県道添田・赤池線改良工事の進捗状況と今後の計画を聞きに行きました。

平成23年2月22日 田川県土整備事務所、県道添田・赤池線の早期完成及び県道香春・糸田線の改良等について陳情致しました。

国道201号線のラッシュアワー時、地区内は通り抜け道となっており、また通学時と重なって非常に危険であること状況を報告致しました。田川県土整備事務所長から県道添田・赤池線については、現在金田大橋から宮山・尾尾線を平成24年度までに完成予定でありその後、糸田町鼠ヶ池から調査に入る予定であると報告がありました。当特別委員会としては、出来るだけ早急に糸田町から調査に入ることを強く要望致しました。

また、県道香春・糸田線の改良については、皆添橋から貴船付近までの改良に尽力を頂き整備されましたが、それから田川市に抜ける道路が狭くせつかく糸田側が良くなっても何にもならないのが実情でありました。本町も田川市と協議しました川県土整備事務所の方からも協議を請うて頂き早く実現することを強く要望致しました。以上が経過報告であります。

尚、更にこれを推進していく必要があるので、平成23年4月30日まで継続して調査・研究することに決定致しました。以上、糸田町開発促進特別委員長報告を終わります。

3/10

## たくさんの体験が良い思い出に

### 小学校で土曜サークル閉講式

毎月第3土曜日に糸田小学校で開催されている「糸田町土曜サークル」の閉講式が3月10日、新校舎の多目的ホールでおこなわれました。1年間の活動をとおして、子どもたちはさまざまな体験をし、大きく成長しました。

子どもたちからは「来年も絶対に参加したい」という声が多く聞かれ、この日で終わってしまうことをとても惜んでいるようでした。



またこの仲間で一緒に

## 万感の思いで修了証書を受け取りました

### 文化会館でくらしの大学講座閉講式

3/13



1年間を振り返り修了証書を受け取りました。くらしの大学講座閉講式。

平成22年度くらしの大学講座(受講生53人)の閉講式が3月13日に文化会館で開催されました。

全6回の講座報告、修了証書授与のあと、三浦清一郎先生(生涯学習・社会システム研究者)による幼少年教育講演会が『「可愛い子」には「旅」をさせなかった』のテーマでありました。

若いお父さん、お母さんにだけでなく、高齢者にも焦点を当てた問題提起をされるなど、まだまだ子育てに必要であり、頑張ってもらわなければならないという存在感をしっかりと植えつけられた講演でした。

3/26

## 受講生たちが一堂に会し、1年を振り返る

### 町民会館で人材バンク講座閉講式

平成22年度人材バンク講座27教室(347人)の閉講式が3月26日に町民会館で開催されました。講座報告のあと、47人に皆勤賞が授与されました。

また特別講演では社会福祉法人「北九州いのちの電話」副理事長 富安兆子さんに「こころ元気に生きる～ストレスケアとこころの健康～」と題して講演をいただきました。

ストレス社会の中でストレスといかに上手に付き合い、解消させていくかなど教示されました。また自殺防止を目的としている「北九州いのちの電話」の活動状況などを説示されました。どのようにしたら心ゆたかでこころ元気に毎日を過ごすことができるかなど、受講生の皆さんはしっかり聞き入っていました。



4/7  
4/8

## 希望を胸に新しい出発

小学校入学式 4月7日  
中学校入学式 4月8日

桜の花が咲き誇る4月を迎え、小学校、中学校で入学式がおこなわれ、期待と不安が入り交じる中、新しい生活が始まりました。

ちょっぴりあどけなさの残る小学校の新一年生たちが入場すると大きな拍手で迎えられ、少し緊張しているようでしたが、先生からの問いかけに大きな声で返事をする姿に頼もしさが見えました。これから6年間の学校生活の始まりです。

また、引き締まった表情で、真新しい学生服に袖を通した中学校の新一年生たちは自覚ある態度で厳かに式に臨み、これからの3年間に思いをはせていました。

子どもたちは地域の宝です。児童・生徒たちの朝夕の登下校、できる範囲でかまいませんので、声かけや見守りをお願いします。町をあげて、地域の宝を守っていきましょう。



## これまでありがとうございました

### 小・中離任式

3/31

いつも子どもたちを見守ってくれていた先生たちが糸田の学校を離れることになりました。いまままでお世話になりました。

- ・糸田小学校
 

木村 和江 先生	金田小学校へ
久我 智子 先生	金田小学校へ
江崎 華奈 先生	久原小学校へ
鍋藤 君江 栄養教諭	県行政へ
白石 妙子 先生	退職
- ・糸田中学校
 

白石 俊幸 校長先生	赤池中学校へ
大池美佳子 先生	県立学校へ



中学校の先生



小学校の先生

## これからよろしくお祈いします

### 小・中着任式

4/1

元気いっぱい糸田っ子たちを新しい力で引っ張ってってくれる先生たちが糸田町へ着任されました。

- ・糸田小学校
 

井上 聡子 先生	金田小学校から
阿倍 ちか 栄養教諭	県行政から
石谷 佳 先生	任用
赤星ちひろ 先生	任用
山内 葉月 先生	任用
稲田 結香 先生	任用
- ・糸田中学校
 

行徳 昭彦 校長先生	川崎中学校から
福井 聖一 先生	赤池中学校から
長井 誠 先生	任用



中学校の先生



小学校の先生



# 大きく育ち帰ってきてね

## 中元寺川河川敷で二千匹の稚魚を放流



優しくそっと放しました

3月19日に「太陽の丘を作る会」の後援で、中元寺川糸田橋付近の河川敷で、サケの放流を小学校の児童25人が参加しておこなわれました。最初に皆添橋から糸田橋までの河川敷の清掃をおこない、そのあとサケの稚魚二千匹を「帰っておいで」と願いを込めて放流しました。児童たちは「数年後にまたここに戻ってきてほしい」と熱い想いを話してくれました。

みんなの願いが届き、数年後に大きく成長して無事にふるさとの川に帰ってきてくれるといいですね。



「帰ってきてね」とみんなの願いはひとつです

# 春の陽射しをいっぱい

## 町民歩け歩け大会



気持ちよい木漏れ日の中をのんびりと歩きました

絶好の陽気の中、糸田町町民会館から、旧烏尾峠を通過、筑豊緑地までの4キロを歩く町民歩け歩け大会が3月27日に開催されました。小さなお子さんから74歳の人まで幅広い層から27人の参加があり、普段から歩く人もそうでない人も楽しく山道を歩きました。

目的地の緑地公園は少し肌寒い陽気でしたが、宝探しゲームに奮闘。各自で準備したお弁当に舌鼓を打ち、大満足の日でした。

# 地域を見守り15年

## 民生委員・児童委員永年勤続表彰を受けました

地域を見守り、住民のより良い生活実現を目的とした民生委員・児童委員として、15年間にわたり活動されてきた山本キヨさんが全国民生委員児童委員連合会から民生委員・児童委員永年勤続表彰を受けました。15年もの長きにわたり活動を続けてきたことは大変だったでしょう。これからも明るい地域づくりに貢献していただきたいものです。いままで積み上げてこられた功績に感謝の気持ちでいっぱいです。



表彰を受けた山本キヨさん

# 糸田町から世界へ羽ばたく

## 看護師の木田さんが青年海外協力隊としてベトナムへ

糸田町で生まれ育った木田さんは看護師免許を取得後、看護師として日本の高度な医療技術を身につけました。その培った技術をベトナムの医療やそこにいる人たちの役に立ちたいと今回の派遣を決意したようです。木田さんは「現地ではベトナムの文化に触れ、交流の中でたくさんの方を吸収して、自分も成長できたら。ボランティア活動で得た貴重な経験を帰国後は地元へ何らかの形で返し、地域貢献できたらと考えています」と力強く話してくれました。帰国は2年後ですが、たくましく成長して帰ってきてくれるのを応援します。

JICAボランティアの青年海外協力隊としてベトナムのパクザン省総合病院へ3月末から向かった木田綾子さんが、出発前の3月14日に役場へ表敬訪問に訪れました。



熱い想いを話してくれた木田綾子さん

# 身体障害者用トイレの機能が充実

## 庁舎にオストメイト用設備を設置



トイレに入ると左側に設置してあります



人工肛門や人工膀胱を造設した人は、括約筋がないため便意や尿意を感じたり、我慢することができないため、便や尿を溜めておくための袋を腹部に装着しています。袋に溜まった排泄物は一定時間ごとに便器や汚物流しに捨てる必要があります。このときに、袋や腹部を洗浄する必要があります。

そのための特別な設備を備えたトイレを役場住民センター側1階（身体障害者用トイレ）に設置しました。

# 環境に優しい町づくりをめざして

## 糸田町地域新エネルギービジョンを策定

私たちには環境を守り育て、より快適な生活環境を創りながら次世代へ継承していくという責任があります。そこで、環境にやさしい生活環境の形成と地域資源を活かした産業の活性化に向けて、環境負荷が少なく地域で供給できる新エネルギー導入に取り組んでいかなければなりません。糸田町は、「第4次糸田町総合計画」においても、まちづくりの将来像として「人と自然が親しむ 心やすらぐまち」を掲げ、環境負荷の少ない活動の推進と新エネルギーの導入を検討することとしています。今後、地域で新エネルギー導入を促進し、環境に対して取り組むための指針として、「糸田町地域新エネルギービジョン」を平成23年2月に策定しました。

報告書、概要版ともに総務課で閲覧などができます





# はつらっプレーに大きな声援

## 町民グラウンドで 公民館対抗ソフトボール大会

3月13日、ほかほか陽気の春の日差しの中、第29回公民館対抗ソフトボール大会がおこなわれました。参加は12チーム198人、町民グラウンドAパート・Bパート・真光寺グラウンドに分かれパート優勝を目指し、熱い戦いを繰り広げました。

笑い声の中にも勝負の真剣な眼差し。普段見られないお父さんたちのカッコいい姿にしばれてしまいました。

### 【大会結果】

#### 町民グラウンド

- Aパート優勝：貴船公民館チーム
- Bパート優勝：上糸田公民館チーム

#### 真光寺グラウンド

- 優勝：桃山公民館チーム



青空の下力強く選手宣誓



一投一打に歓声があがります

# 天まで届け、手作りロケット ペットボトルロケット飛ばし大会

自分たちの手作りのペットボトルロケットをより遠くへ飛ばすことを競う「第16回ペットボトルロケット飛ばし大会」が4月2日に町民グラウンドでおこなわれました。

集まった23人の子どもたちはペットボトルロケットの機体や飛ばし方にそれぞれ工夫をこらし、少しでも遠くへ飛ばすために夢中になっていました。ロケットを飛ばすときに噴射される水を頭からかぶりながらも、飛距離100メートルを超えるハイレベルな争いに終始笑顔が絶えませんでした。

結果(敬称略)	(飛距離)
個人の部 1位 小野 佳祐	112.1m
2位 毛利 絢心	111.5m
3位 山谷 龍矢	110.5m
4位 松田 梨花	106.7m
5位 中尾 優葵	105.4m
団体の部 打越子ども会	
デザイン賞 山谷 龍矢	



空高く打ち上がる  
ロケットにみんな大喜び



個人賞のみなさん  
(左から1位)



デザイン賞の  
素敵なロケット

# きらめく系田っ子

きらめく・く【煌めく】  
1. きらきら光り輝く。  
「きらめく星座」  
「きらめく才気」  
2. 華やかで人目をひく。

## 第2回 -糸田小から5人が出場！金田少年サッカークラブ優勝-

田川地区少年サッカー協会主催の平成22年度田川ジュニアサッカー大会が3月5日に川崎町総合運動公園で開催され、7チームをA、Bパートにわけてリーグ戦をおこないました。金田サッカークラブには糸田小学校から5人(金川颯汰くん、佐々木達郎くん、木本竣くん、白石翔太くん、奥永剛気くん)が会場。グラウンドを颯爽と駆け回りました。

決勝戦はAパート1位の金田少年サッカークラブとBパート1位の川崎FCとなり、前半早々川崎に先制点を決められる苦しい展開となりましたが、チームの団結力を発揮し、きらめくプレーが随所にでた結果、2対1で逆転し、見事優勝を飾りました。

### ☆部員募集(体験入部あり)

入部方法は直接練習会場にきてください。

### ☆練習会場

- 月曜日・火曜日 午後5時～午後7時  
金田小学校
- 土曜日 午前10時～正午  
金田公園グラウンド

☆月謝 月額1,500円(入会金なし)



今後もさらにキラキラときらめいて、ますます大きく成長していってくれることでしょう。

# 磨き上げた技、一閃

## 中学校武道場でいとだ杯剣道大会



個人の部  
入賞のみなさん

日頃の稽古で磨き上げた心身を競い合う「第5回いとだ杯剣道大会」が3月27日に中学校武道場でおこなわれました。小学校低学年から高校生以上の一般までの剣士が一堂に会し、真剣勝負を繰り広げました。

あざやかに技が決まると、観客席からは、大きな拍手と声援がおくられ、会場は熱気につつまれていました。また、試合を終えた剣士たちは、互いの健闘をたたえあい、さらなる上達を誓っていました。

結果は次のとおりです。

### 個人戦(敬称略)

小学生(低学年)の部	優勝 高橋 渚生	準優勝 仲島 美月
小学校(高学年)の部	優勝 小原 未有	準優勝 黒土 徹
小学生総合の部	優勝 小原 未有	準優勝 高橋 渚生
中学生の部	優勝 小原 幹生	準優勝 山本 基衣
一般の部	優勝 柿木 泰広	準優勝 秦 雄喜



団体(紅白戦)  
優勝の白組のみなさん



# 第18回糸田祇園山笠フォトコンテスト

あなたのハートでエネルギッシュな祭の世界を写そう

雄壮な中にも繊細さを秘めた糸田祇園山笠。その姿は我々糸田っ子に限らず多くの人々を魅了します。レンズを通して“無限の美”を表現してみませんか。

## 応募規定

- 撮影期日 **5月14日(土)・15日(日)**
  - 題材 糸田祇園山笠をテーマにしたもの
  - サイズ 四つ切り(ワイド四つ可)  
組写真の場合は、35cm×40cmのうす台紙に写真貼付
  - 応募資格 住所、年齢、職業(プロ、アマ)、性別を問いません。
  - 締切日 **6月10日(金) 午後5時15分まで**
  - 送り先 糸田町役場 産業経済課  
〒822-1392 田川郡糸田町1975番地1
  - 審査選考 朝日新聞社・全日本写真連盟西部本部により、厳正に審査。
  - 審査結果 7月下旬までに本人に通知。
  - 表彰・展示 審査結果発表後、本人に通知。
- ※くわしくは糸田町役場産業経済課へ 電話26-4025

## 応募の注意

1. 応募作品は1人3点以内、未発表のものに限ります。
2. 応募作品は原則として返却しません。
3. 入賞作品の使用権は主催者に帰属し、主催者が一般に提供する。電子メディアによる情報サービスにも使用する場合があります。
4. 入賞作品のネガを提出していただく場合があります。
5. 応募作品には応募票を添付してください。

【賞】	賞 数	賞 状	賞 金 (副 賞)
大 賞	各1編	賞 状	賞金 3万円
金 賞	各1編	賞 状	賞金 1万円
入 選	各2編	賞 状	賞金各 5千円
佳 作	各3編	賞 状	賞金各 3千円

## 【応募票】

画 題	住 所	市 郡 町
カメラ		
レ ン ズ	ふりがな	氏 名
絞 り		
シャッター スピード	年 齢	歳
フイルム	電 話 番 号	
そ の 他	撮 影 年 月 日	

※応募票が足りないときは、この要領で作成してください。

シリーズ 56

歩いて出会う会話を／町民総登場 企画

# 我が町に行く

今回、伺ったのは「役場～道の駅とだ」



201号バイパス

**い**よいよ間近に迫った道の駅いとだ(4月12日現在)。直前で慌ただしく騒然としていくことが容易に想像できず、申し訳ないとは思いつつも突撃取材を敢行してみます。本ならば、オープン初日に取材をしてお客さんの声を聞きたかったのですが、締め切りの関係上に残念ながら断念。

**オ**ープンを目前に控え意気揚々としたスタッフヘインタビューをしたかったので、忙しいところを邪魔になるのを覚悟の上で、突撃させていたいただきました。ヒラヒラと桜吹雪が美しく風に舞う中、道の駅へ向け出発です。今年には桜の花が4月初旬以降もかなり残っているようで、新緑にピンクの花が鮮やかに浮かび上がる風景をあちらこちらで見ることができ、目を楽しませてくれます。

**道**の駅に到着するとちよいと出荷が始まったときのようでも、よりにもよって一番忙しい最悪のタイミング。大変申し訳ないと思いつつも、まずは駅長の姿を探す。ザワザワとした中をかき分けて探す事務所で、駅長を発見。忙しいところを恐る恐る近づき真鍋直嗣駅長にオープンへの意気込

みを開く。「今は出荷者の人の搬入が始まって、出荷者の熱意を肌で感じている。それにともなつて責任の重さを実感している。オープンへ向け今は武者震いしている状態です」とあわたしきさの中でも丁寧な想いを語ってくれました。

**次**に突撃取材をさせていたいただいたのは道の駅の事務員である松尾将治さん。せわしなく働いているところ、ちよつとだけできた隙を見つけて申し訳なくもインタビュー開始。

**最**後に話しかける雰囲気。店長はまったく大蔵幸治をうかがわせた遠巻きに様子を見たが、チャンスはまったく思いつかない。断念すべしと一周。戻ってみると少し話かけられそうな感じだったので、思い切って突撃。少しだけ話

**こ**の記事を読んでいるときとだを訪れた人も多いのではないだろうか。まだ訪れていない人は一度足を運んでみてはいかがでしょう。何か新しい発見があるかもしれない。来月にはどんな出で、皆さんも道の駅で見かけた時は愛らしい「オカツ」ちゃんに声をかけてあげてくださいね。

これまでの突撃数 173/9,904人 (23年3月末現在)



駅長の真鍋さん



事務員の松尾さん



店長の大蔵さん



徐々に陳列される商品

オープン間際でせわしない物産館内



「オカツ」ちゃん



「オカツ」ちゃん



大賞作品「伝統の糸田祇園、山笠。」



金賞作品「山笠がぐらついた」





### 身体障害者(児) 巡回相談のお知らせ

▼問合せ 糸田町役場 福祉課  
電話26-11241

◆期 日 5月31日(火)  
◆会 場 田川文化センター  
◆受付時間 午前9時30分～午後2時  
◆診察開始 午前10時  
◆相談内容  
・肢体不自由の補装具費の新規支給・再支給・修理の要否判定、処方および適合判定。  
\*ただし、電動車いす、重度障害者用意思伝達装置については相談のみで、判定はおこないません。また、座位保持装置については、事前の調整が必要です。  
◆診察・相談などの担当  
・肢体不自由の担当医師(整形外科医師 またはリハビリテーション科医師)  
・市町村・県保健福祉事務所・障害者更生相談所

### 平成23年度の子ども手当について

▼問合せ 糸田町役場 福祉課  
電話26-11241

平成23年度の子ども手当は、平成23年4月分～9月分の半年間については、平成22年度と同様の内容で支給されることとなりました。  
なお、平成23年10月以降の手当の取り扱いについては、国において内容が決まり次第、広報紙を通して改めてお知らせいたします。

### 住宅に関する無料相談

宅地・建物の取得、相続・贈与などの登記に関する事や税金に関する事、マイホームの新築・増改築の計画、高齢者住宅に関する相談など、住宅関連の相談を広く無料でお受けしますので、お気軽にご相談ください。  
◆日 時 5月19日(木) 午前10時～午後3時  
◆場 所 田川市役所1階 大会議室  
◆相談員 司法書士・税理士・建築士  
◆相談料 無料  
◆相談方法 面談(事前予約受け付けます、予約者優先)  
◆申し込み・問合せ 財団法人田川市住宅管理公社 電話44-9888

◆持参するもの  
(障害者)本人が来場ください)  
・印かん(シヤチハタ不可)  
・身体障害者手帳  
・補装具費再支給の場合は、前回支給の補装具  
・補装具修理の場合は、修理が必要な補装具  
※指定された会場以外の会場に行く場合は、事前に居住地の市町村に連絡してください。  
\*巡回相談では、耳鼻咽喉科(聴覚障害等)についてはおこなっておりませんので、聴力検査や耳鼻咽喉科医師の診察がありません。(補聴器の補装具費の支給・再支給・修理の要否判定はおこないません。)  
また、身体障害者手帳の診断書の作成はおこないませんので、最寄の身体障害者福祉法の指定医師があられる病院などで、作成してもらってください。

### 地デジ詐欺に注意ください

地上テレビ放送のデジタル化に便乗した詐欺が発生しています。身におぼえない工事や代金請求には注意ください。九州管内において、高齢者をねらった地上デジタル放送に関連した詐欺事件が発生しており、金銭被害がでています。地上デジタル放送への対応で、総務省な

### 市民と自衛隊との音楽のタビ

▼問合せ 飯塚駐屯地広報室  
電話0948-22-7651  
(内線246)

◆田川公演 6月1日(水)  
午後7時(開場 午後6時30分)  
場 所 田川文化センター  
・ゲスト出演  
福岡県立西田川高等学校  
・整理券配布場所  
田川市役所、田川郡内各役場、田川商工会議所、伊田郵便局、後藤寺郵便局、田川文化センター、JR伊田駅、JR後藤寺駅など

◆直方公演 6月2日(木)  
午後7時(開場 午後6時30分)  
場 所 コムニティのおがた  
・ゲスト出演 福岡県立鞍手高等学校  
・整理券配布場所  
直方・宮若市役所、小竹・鞍手町役場、直方商工会議所、直方郵便局、コムニティのおがた、JR直方駅など  
◆飯塚公演 6月3日(金)  
午後7時(開場 午後6時30分)  
場 所 イイツカコスモスコモン

### 自動車をお持ちの皆さんへ「自動車税は納期限内」「納めまじょう」

▼問合せ 福岡県飯塚・直方県税事務所  
収税第2課自動車税係  
電話0948-23-4111(代表)  
(内線534・536)

平成23年度自動車税の納期限は5月31日です。  
◆自動車税は、毎年4月1日現在で自動車を所有している人に課税されます。  
◆自動車税は、指定のコンビニエンスストアでも納税できます。  
また、クレジットカードによる納税もできます。  
詳しくは、5月初旬にお送りする納税通知書をご覧ください。

どがお金を請求することは一切ありませんので注意をお願いします。  
地上デジタル放送に関連して、不審な請求を受けた時は、すぐには支払わず、九州総合通信局、お近くの警察署、または消費生活センターへご相談ください。  
◆地上デジタル放送に関する詐欺・悪質商法についての連絡先  
総務省九州総合通信局放送課  
電話096-1326-1788  
(平日 午前8時30分～午後5時15分)  
〒860-0879 熊本市二の丸1番4号

### 常設人権相談所

▼問合せ 福岡法務局 田川支局  
電話44-11426

平成23年4月18日から法務局の常設人権相談電話番号が全国共通番号となります。  
◆全国共通ダイヤル 0570-0003-1110  
※従来の相談電話番号(福岡法務局田川支局)も引き続き使用できます。  
(祝祭日を除く月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分まで)  
法務省では、これまで、法務局・地方法務局および支局ごとの電話番号による電話人権相談をおこなっていましたが、今回、相談者の利便性の向上を図るため、右記のとおり、常設人権相談所電話番号を全国共通化しました。

### 「母と子のキャンプ」参加募集

▶参加申込み・問合せ 社会福祉法人 福岡県母子寡婦福祉連合会  
電話092-584-3922 FAX092-584-3923

◆開催期日 7月2日(土)～7月3日(日)  
◆キャンプ会場 国立夜須高原青少年自然の家(朝倉郡筑前町三箇山1103)  
◆参加対象 原則、5歳以上中学生以下の子どもを持つひとり親家庭の母と子  
◆現地集合 7月2日(土) 午後12時30分 ◆現地解散 7月3日(日) 午後1時  
◆申込締切日 5月31日(火)必着

※参加希望される人は、連合会よりキャンプ参加に関する用紙を送付させていただきますので、電話またはFAXください。  
※なお、参加者多数の場合は抽選とさせていただきます。

### ～平成筑豊鉄道からお知らせ～ 「へいちく浪漫号」で貸切列車!

車窓に映る風景を満喫しながら宴会が楽しめる、平成筑豊鉄道の貸切列車はいかがですか?  
納涼列車・ビール列車・各種会議・集いなど企画しだいで楽しみ方もいろいろ!!  
◆貸切料金 一両 3時間 60,000円(税込)  
◆乗車人員 一両あたり 41人  
※カラオケ、DVD/CDなどは無料でご利用いただけます。  
※お食事および飲み物などは、お客様にてお持込みください。  
◆問合せ 平成筑豊鉄道 本社 電話22-1000  
(平日 午前9時～午後5時30分まで)  
<http://www.heichiku.net>

### お詫びと訂正

昨年に販売した2011年版福岡県民手帳の金額に誤りがありました。ここに訂正することもにご迷惑をおかけしました関係者の皆さまには、深くお詫びいたします。  
正しくはポケット版400円、標準版500円、ハンドブック版900円となります。  
ご迷惑をおかけしまして申し訳ありませんでした。  
糸田町役場 総務課



# やすらぎ

社会福祉協議会では寄せられた一般の募金や、香典返し、赤い羽根共同募金配分金により糸田町の地域福祉事業をおこなっています。寄付は社会福祉協議会事務局で受け付けています。

## 寄付・寄贈の受付先

糸田町社会福祉センター内(役場横) 糸田町社会福祉協議会  
電話26-4540 FAX26-3666

## 平成23年度 地域活動奨励金を公募します

### ◆奨励内容

環境美化活動、子どもと高齢者・障害者(児)のふれあい交流

### ◆対象

・行政区内でおこなう美化活動やふれあい交流活動

・町内で活動しているボランティア団体で営利を目的としない団体

### ◆奨励金額

・1件につき20,000円まで

### ◆募集件数

・美化活動は備品購入補助として2,000円まで

### ◆締め切り

・美化活動 6件

### ◆締め切り

・美化活動 10件

※但し、締め切りを過ぎて募集件数に達しない場合は、随時募集。

### ◆問合せ・申し込み先

糸田町社会福祉協議会 電話26-4540

### ◆昨年度の奨励金による活動一例



西部グラウンドゴルフ愛好会主催 行政区内の3世代によるグラウンドゴルフ大会  
平成22年11月6日に開催され、たくさんの方が参加がありました。

## 高齢者の健康と栄養づくり支援事業

### ～糸田町食生活改善推進会主催～



この事業は、糸田町社会福祉協議会の地域福祉活動助成を活用し、地区の高齢者の健康づくりと栄養指導をおこなっています。

平成22年度は、北区、下糸田、真岡地区、3地区の高齢者の方々が、公民館に集まれて、食生活改善推進会(会長 植田芳滋子氏)より、健康と栄養づくり支援のための、血圧測定・レクリエーション・会食(健康と栄養に配慮した弁当)のプログラムで開催しました。

地区の方々は、「またしてほしいね」「みんなで一緒に食べる食事は楽しいね」と話されていました。

## 児童館5月のお知らせ

- ◆休館日 毎週月曜日、4日(水)、5日(木)、6日(金)、14日(土)、15日(日)
- ◆閉館時間 午後6時
- \*小学生未満のお子さんは保護者の方と一緒に来てください。



# 健康ひろば

kenkouhiroba

日々の暮らしに役立つ健康だより

## 保健センターから 健康教室受講生募集

■問合せ・申込み 糸田町保健センター 電話49-9020

緑がキラキラとまぶしく、暖かい季節となりました。糸田町保健センターでは、今年も健康教室の募集をおこないます。動きやすい季節となった今、自分にあった健康づくりをはじめませんか？ 今回の参加者募集は、下記の教室になります。

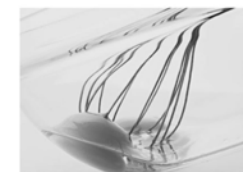
### 転ばぬ身体づくり教室

大きなボールを使ったストレッチや体操、その他なじみの曲を使って健康体操をおこないます。運動することの気持ちよさ、たくさんの人との会話を楽しみにお越しください。

- ◆日時 毎週月曜日(6月～平成24年3月まで)  
午前9時30分から10時まで血圧測定  
午前10時から11時30分まで健康体操
- ◆対象 65歳以上の町民
- ◆定員 30人程度  
※申込み多数の場合「抽選」としますが、初めて参加される人を優先します。
- ◆場所 保健センター 多目的ホール

- ◆申込期間 5月9日(月)から20日(金)まで
- ◆申込方法 電話または、保健センター窓口にて申込みください。

### 長寿のための料理教室



『健康』をテーマに、そして『食を楽しむ!』を合言葉に、管理栄養士の指導のもと、楽しく調理してみませんか？旬の食材を使って季節を感じながら、自分でつくることの喜びや、食べる楽しさ仲間づくりの場として、参加をお待ちしています。

- ◆日時 6月から11月までの第2・4金曜日
- ◆対象 おおむね65歳以上の町民
- ◆定員 20人程度
- ◆場所 保健センター 調理室
- ◆費用 1回につき200円

## 「アレルギー検査」は、ぜひやって おこなうのでしょひか??

主任臨床検査技師 鷲海拓也  
■問合せ 糸田町立緑ヶ丘病院 電話26-0111

大きく分けて2種類の的方法があります。ひとつは「皮膚試験」です。実際にアレルギー物質を薄めた液体を、擦って浸み込ませる方法(スクラッチテスト)や貼る方法(パッチテスト)で皮膚におこる反応を見て検査します。また、注射器を使用して直接体内に入れておこなう(皮内反応)などがあります。



最初に抗体の量(総Ige)を説明します。これは、すべてのアレルギーに対するたん白質なのでこの量が多いと、何かに対してアレルギーがあることがわかります。そこで同時に、何に對しての抗体が多いのかを調べますが、何と現在、花粉を始め植物、食べ物、そしてホコリやペットの糞に至るまで180種類以上のものがあります。そこで、季節(春、夏、秋、冬)によって分類したり、年齢(乳児、幼児、学童、大人)によって分類したり、または食事(卵白、ミルク、チーズなど)からなのか、吸入(スギ、ホコリ、タバコ)が原因であるかなどでセットを組んで検査をします。今までのデータを分析して、その時期に一番原因となる物質を突き止めます。たとえば、アレルギーの原因となる物質を突き止めます。たとえば、原因物質が食事の中に含まれる場合、その食品に表示されているものを確認して避けることにより、ひどいアレルギー症状を防ぐことができます。

採血する量は、大体、採血用の試験管1本(約7cc)で検査ができます。アレルギー症状のある人は早めに、アレルギーの原因となる物質を確認することをおすすめします。(抗体IIアレルギー物質に反応するたん白質です)



# パノラマ田川

**添田町**  
**第46回英彦山山開き**  
 家族や友人と初夏の英彦山に登りませんか。  
**英彦山山開き前夜祭**  
 ■5月28日(土) 午後7時～ ■英彦山野営場  
**英彦山山開き**  
 ■5月29日(日) 午前11時～ ■英彦山上宮  
 ■問合せ 添田町役場地域産業推進課商工観光係  
 電話82-1236

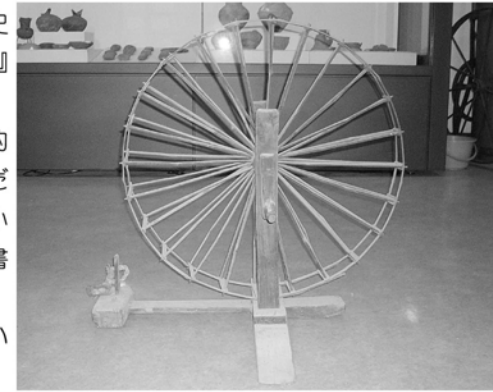
**田川市**  
**風治八幡宮川渡り神幸祭**  
 ■5月21日(土)、22日(日)  
 ■彦山川河川敷・武徳殿特設ステージ  
 ■問合せ 田川市商工労政課 電話44-2000 (内線312)  
**春日神社神幸祭**  
 ■5月28日(土)、29日(日)  
 ■春日神社、JR田川後藤寺駅前  
 ■問合せ 田川市商工労政課 電話44-2000 (内線312)



## シリーズ 糸田町の文化財のは・な・し 第119話

### 糸田町歴史資料館の展示品について「糸車」

現在、糸田町歴史資料館では『糸車』を展示しております。民具の中では比較的名度の高いものとおもいますが、小学校低学年の教科書に『ためきの糸車』の中にも出てきています。



現在なかなか現物を見ることは出来ませんが、写真の『糸車』は糸田町民の善意によって糸田町歴史資料館に寄贈されました。子どもたちが、話しの中で想像するだけでなく現物を通して学習できる機会が増えると考えております。ご意見・ご感想・ご要望などがありましたら、糸田町教育委員会 教務課 社会教育係(電話26-0038) 担当 岩熊真実まで

## 届け出は14日以内に

国保に加入・脱退するときの届け出は、次の日から14日以内に役場住民課担当窓口ですませてください。

- 国保に加入する日**
- ①職場の健康保険などの資格がなくなった日(退職した翌日)
  - ②他の市区町村から転入した日
  - ③生活保護をうけなくなった日
  - ④出生した日
- 国保を脱退する日**
- ①職場の健康保険などに加入した日の翌日
  - ②他の市区町村へ転出した日の翌日(転出・転入が同じ日の場合はその日)
  - ③生活保護をうけはじめた日
  - ④死亡した日の翌日

国民健康保険

## 今月のお知らせ 5 May 月

### 福岡県海外戦没者慰霊巡拝団員募集

◆申し込み・問合せ  
 財団法人福岡県遺族連合会  
 電話092176210012  
 先の大戦における海外での本県出身戦没者の方々の追悼し、平和を祈念するため、慰霊巡拝団員を募集します。  
 【中国(東北地域・ロシア)・大連、ハルビン、ハバロフスクなど】  
 ◆期 間 7月25日(月)～31日(日) (7日間)  
 ◆定 員 15人  
 ◆申込期限 5月31日(火)  
 ※参加資格、費用などは問合せください。参加費用については、4月中旬決定予定。

### 平成23年度戦没者追悼式のお知らせ

◆問合せ  
 糸田町役場 福祉課  
 電話26-11241  
 福岡県保護・援護課  
 電話092164313301  
 福岡県では、先の大戦における戦没者の方々に追悼の誠を捧げるとともに、平和を祈念するため、戦没者

追悼式の参加者を募集いたします。

### 福岡県戦没者追悼式

◆主 催 福岡県  
 ◆期 日 8月15日(月)  
 ◆会 場 県立福岡武道館  
 【福岡市中央区】  
 ◆募集人員 900人  
 ◆参加資格 先の大戦における福岡県出身の戦没者および一般戦死没者の配偶者、三親等以内の血族および二親等以内の姻族で本県に居住している人  
 ◆参加費用など 無料(会場までの交通費は自己負担)  
 \* 参加遺族全員の献花を予定

### 全国戦没者追悼式

◆主 催 政府(厚生労働省)  
 ◆期 日 8月14日(日)～15日(月) (2日間)  
 ◆会 場 日本武道館【東京都】  
 ◆募集人員 102人  
 ◆参加資格 ①先の大戦における戦没者および一般戦死没者の配偶者、子、父母、兄弟姉妹、孫、および子、兄弟姉妹の配偶者(夫婦で参列する場合に限る)で本県に居住している人  
 ②過去に参加したことのない人

### 就労に関する無料相談

◆問合せ  
 特定非営利活動法人AFO  
 電話4510600  
 精神障害・身体障害・知的障害・発達障害をお持ちの人の就労に関する相談を随時おこなっています。障害者手帳をお持ちでない人もお気軽にご相談ください。  
 ◆場 所 特定非営利活動法人AFO (田川市) 削田176516  
 ◆時 間 平日 午前9時～午後4時  
 ◆料 金 無料

### 平成23年度ふくおか県政出前講座

◆問合せ  
 福岡県県民情報広報課  
 電話092164313103  
 福岡県では県の施策や事業などについて142テーマを用意し、県職員が皆さまの元へお伺いし、わかりやすく説明する「ふくおか県政出前講座」を実施しています。詳しくは、県のホームページ(<http://www.pref.fukuoka.lg.jp>)または、問合せをご覧ください。

## 人権・行政相談所開設

5月18日(水) 毎月第3水曜日 午前9時～正午  
 糸田町住民センター 2階 第2・3研修室  
 問合せ 糸田町役場 総務課 電話26-1231

## 糸田町の事件事故 3月

▶ 窃盗事件 4件(+3)  
 ▶ 交通事故 9件(+5) ※ ( )内は先月比

## ルールを守って犬・ネコは正しく飼いましょう!

- ◆特に「フン」の後始末に注意してください。  
 ・犬の運動や散歩のときの「フン」は飼い主が責任もって持ち帰る。  
 ・ネコは隣近所に迷惑をかけないように、家で「フン」をするように、しつける。
- ◆犬は放し飼いをしない。
- ◆年1回の狂犬病予防注射を必ずする。



愛犬 サリ-

## 生ごみの減量化にご協力ください!!

◆問合せ 糸田町役場 住民課 衛生係 電話26-1235  
 生ごみ処理容器・電動式生ゴミ処理機を購入されますと、糸田町より下記の限度額を超えない範囲で購入金額の1/2の補助金が支給されます。  
 ◆町補助限度額  
 ・生ごみ処理容器(10ℓ以上) 1個あたり 2,500円  
 ・電動式生ごみ処理機(家庭用) 1基あたり10,000円

### 三月糸田短歌会詠草

安藤 寿明 選  
 再びは語るこたけむ五島  
 に住む奈留の社の神官夫妻  
 都 思 秋  
 里の山来啼き始めし鶯の声  
 雅しと吾娘は言ひており  
 木村 芙佐子  
 東北の震災ニュースに思い  
 おり他事ならむと哀しみ  
 たり 安藤 悦子  
 庭裡の新芽吹く樹に聞え来  
 る幼き声に鶯啼き居り  
 大角 キクエ  
 深々と湯船に一人浸りつつ  
 香き日亡き夫との語りひ想  
 ふ 山本 満子  
 躓きて転び腰を痛めし妻  
 後は買物に出でて行きたり  
 箕田 次義  
 味噌汁に刻みて入れし落の  
 釜ほろ苦かりき春の味かも  
 川津 政造  
 沙汰なきは恙なく予らは  
 生活しるむ「東北大震災」  
 ニュースに思ほふ  
 安藤 寿明

### 日曜句会

島本流花選  
 庭おぼろ 無造作に履く  
 吊橋の 揺れる一步に 男下駄  
 松木 すま女 春の風  
 夫婦仲 よくて子育て 桃の花  
 長く喋り 時間気にせず 主婦うらら 吉積 漫歩  
 山焼きを 終へ放牧の 阿蘇平野  
 尾で話す 牛の寄り合ひ 蝶も来て 杉本 みどり  
 過疎の里 今年限りの 卒業歌  
 スポーツを 目指し丸刈 入学す 小宮 ももえ  
 手をつなぎ 園児の散歩 チュリリップ  
 しまなみの 海峡つなぐ 橋おぼろ 岡本 深雪  
 白蝶は ペアでとびけり 草の上 朝日うけ 涅槃お姿 やさしけり 三輪 敏夫

### 糸田町民会館俳句教室

岩井 鬼童 選  
 何もかも夢のかなたや朧め  
 く 許 斐成子  
 遣されし春のショールを風  
 に吊る 堀 弘子  
 万葉の歌碑を巡るや古府の  
 春 大 司浪  
 春雷に訓練続く警察犬  
 古賀 ヒロ子  
 子ら帰りぶらんこ風と遊び  
 をり 今井 三千代  
 供花切りに出では初音に耳  
 を貸す 伊藤 千里  
 冷めしまま紅茶をすすする臍  
 かな 坂田 浩一  
 被災地に二児の産声春兆す  
 倉智 節子  
 退院を祝ふ窓辺の初桜  
 矢野 千鶴子  
 下萌や古寺に教育発祥碑  
 千手 恭子  
 被災地の子らに笑顔のシャ  
 ボン玉 井上 千代子  
 春の服選ぶ楽しき同窓会  
 吉村 ヨシ子  
 参拝のちらほら巫女の日永  
 かな 迫田 昌子  
 堂満たす涅槃回向の華道展  
 長副 美恵子



### 隣保館俳句教室

島本流花選  
 津波去る 瓦礫の中を 春の川  
 三輪 敏夫  
 如来像 螺髪の数や 春の登  
 今村 悦子  
 うら若き 遍路の爪の アートかな 豊福 長生  
 涅槃像 深き眠りに 山笑ふ 井上 吐詩生  
 平家岩 悲運の姫に 梅薫る 日高 孝







# 東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)義援金についての中間報告

皆さまのご支援ご協力により、3月31日現在の義援金は、**「2,331,907円」**になりました。皆様方に深くお礼申し上げます。集まった義援金は日本赤十字社を通じ、被災者の皆さまへの支援に使われます。

## 義援金を寄託された団体(順不同・敬称略)

「GHひまわり」「役場課長会」「宮山組(85組-86組)」「糸田町議会」「糸田町三役」「桃山地区浄化槽維持管理委員会」「糸田町行政区長会」「役場ゲートボール部・野球部・サッカー部」「糸田小学校」「糸田小学校PTA」「糸田中学校」「宮川一行政区」「打越行政区」「西保育所」「東保育所」「白梅会」「全日本同和会田川地区協議会糸田町連絡協議会」



小学校PTA

全日本同和会田川地区協議会  
糸田町連絡協議会

桃山地区  
浄化槽維持管理委員会

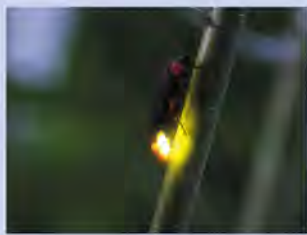
中学校・小学校

中学校の生徒会役員が3月17日、18日、22日、23日に自らすすんで、校門前での募金活動を早朝から呼びかけました。

また、個人での義援金の中には組長報酬を封筒のまま義援金箱へ入れてくれた人など、皆さまの熱い気持ちが数多く届いています。ご協力いただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、被災された人たちへ支援させていただきます。



前回のお知らせで4月28日までの義援金受付としておりましたが、引き続き「役場」「町民会館」「社会福祉センター」「保健センター」「文化会館」「隣保館」「中学校」「小学校」において受付しています。今後ともさらなるご協力をお願いいたします。



## 町に飛ぶホタル

～町の宝、ホタルの光を大切にしましょう～

ホタルに適した環境は、人間にとっても良い環境！



実は糸田町でもホタルが飛び交う場所があるのを存じてしようか。毎年、鼠ヶ池地区でホタルが飛んでいるのが目撃されています。気候などにより、飛ぶ数やスポットは変わるようですが、まだまだ町内には優れた自然環境が存在しています。ホタルが生息できる環境は、人間にとっても良い環境といえます。

ホタルはだいたい5月下旬から2週間くらい見ることができます。

